

鉄道構造物等設計標準・同解説【基礎構造物】(平成24年版) 杭体設計の手引き(平成27年10月 初版)
正誤表(2017年1月20日時点)

ページ 行	誤	正
I-5 12行目	1) 土木学会： <u>2007</u> 年制定コンクリート標準示方書【施工編：特殊コンクリート】 <u>pp.344-345</u>	1) 土木学会： <u>2012</u> 年制定コンクリート標準示方書【施工編：特殊コンクリート】 <u>pp.283-284</u>
I-50 7行目	したがって、底部にスペーサーは設置せず、底部鉄筋自体で孔底に設置 <u>させるてよい。</u>	したがって、底部にスペーサーは設置せず、底部鉄筋自体で孔底に設置 <u>させてよい。</u>

II-28

解説表 1.10-2

解説表 1.10-2 中詰めコンクリート長 l_c ($\alpha_b=0.7$ (下端フックあり))

鋼管外径 D	アンカー鉄筋	
	SD345	SD390
600mm 以下	950mm (アンカー鉄筋径 25mm 以下)	<u>1100mm</u> (アンカー鉄筋径 25mm 以下)
	1050mm (アンカー鉄筋径 29mm)	1200mm (アンカー鉄筋径 29mm)
	1150mm (アンカー鉄筋径 32mm)	1300mm (アンカー鉄筋径 32mm)
	1300mm (アンカー鉄筋径 38mm)	1500mm (アンカー鉄筋径 38mm)
700mm	<u>1050mm (アンカー鉄筋径 25mm 以下)</u>	1100mm (アンカー鉄筋径 25mm 以下)
	<u>1100mm (アンカー鉄筋径 29mm)</u>	<u>1250mm</u> (アンカー鉄筋径 29mm)
	1150mm (アンカー鉄筋径 32mm)	<u>1350mm</u> (アンカー鉄筋径 32mm)
	<u>1350mm</u> (アンカー鉄筋径 38mm)	1500mm (アンカー鉄筋径 38mm)
800mm		1200mm (アンカー鉄筋径 25mm 以下)
	1200mm (アンカー鉄筋径 32mm 以下)	1250mm (アンカー鉄筋径 29mm)
	1350mm (アンカー鉄筋径 38mm)	1350mm (アンカー鉄筋径 32mm) 1550mm (アンカー鉄筋径 38mm)
900mm	<u>1350mm (アンカー鉄筋径 32mm 以下)</u>	<u>1350mm (アンカー鉄筋径 29mm 以下)</u>
	<u>1400mm (アンカー鉄筋径 38mm)</u>	<u>1400mm (アンカー鉄筋径 32mm)</u> 1550mm (アンカー鉄筋径 38mm)
1000mm	1.5 D	1500mm (アンカー鉄筋径 29mm 以下) <u>1600mm</u> (アンカー鉄筋径 32mm) <u>1800mm</u> (アンカー鉄筋径 38mm)

※アンカー鉄筋が SD345 もしくは SD390 で直径 38mm 以下、かつ中詰めコンクリートの設計基準強度

f_{ck} が 24 N/mm² 以上、 $\alpha_b=0.7$ の場合

解説表 1.10-2 中詰めコンクリート長 l_c ($\alpha_b=0.7$ (下端フックあり))

鋼管外径 D	アンカー鉄筋	
	SD345	SD390
600mm 以下	950mm (アンカー鉄筋径 25mm 以下)	<u>1050mm</u> (アンカー鉄筋径 25mm 以下)
	1050mm (アンカー鉄筋径 29mm)	1200mm (アンカー鉄筋径 29mm)
	1150mm (アンカー鉄筋径 32mm)	1300mm (アンカー鉄筋径 32mm)
	1300mm (アンカー鉄筋径 38mm)	1500mm (アンカー鉄筋径 38mm)
700mm	<u>1050mm (アンカー鉄筋径 29mm 以下)</u>	1100mm (アンカー鉄筋径 25mm 以下)
	1150mm (アンカー鉄筋径 32mm)	<u>1200mm</u> (アンカー鉄筋径 29mm)
	<u>1300mm</u> (アンカー鉄筋径 38mm)	<u>1300mm</u> (アンカー鉄筋径 32mm)
		1500mm (アンカー鉄筋径 38mm)
800mm		1200mm (アンカー鉄筋径 25mm 以下)
	1200mm (アンカー鉄筋径 32mm 以下)	1250mm (アンカー鉄筋径 29mm)
	1350mm (アンカー鉄筋径 38mm)	1350mm (アンカー鉄筋径 32mm) 1550mm (アンカー鉄筋径 38mm)
900mm	1.5 D	<u>1350mm (アンカー鉄筋径 32mm 以下)</u> 1550mm (アンカー鉄筋径 38mm)
1000mm	1.5 D	<u>1500mm</u> (アンカー鉄筋径 32mm 以下) <u>1600mm</u> (アンカー鉄筋径 38mm)

※下記の条件で算定し、50mm 単位で切り上げた

$$l_b = 2.5 \phi_R \text{ (SD345)}, 3.0 \phi_R \text{ (SD390)}$$

$$l_d = \alpha_b \cdot (f_{svd} / (4 \cdot f_{bok})) \cdot \phi_R - 10 \phi_R \geq 20 \phi_R \text{ (下端フックあり) } (\alpha_b=0.7) \text{ (【RC 標準】に準拠)}$$

$$f_{bok} = f_{ok} / \gamma_c \text{ } (\gamma_c=1.3)$$

$$f_{bok} = 0.28 \times f'_{ck}{}^{2/3} \text{ } (f'_{ck}=24 \text{ N/mm}^2)$$

II-40

8 行目

ここに、

ξ

ここに、

N/N_v : 全断面引張降伏軸力に対する作用軸引張力の軸力比